

原子力発電に伴って発生する「高レベル放射性廃棄物」は、将来の世代に負担を先送りしないよう、地下深くの安定した岩盤に埋設する（＝地層処分する）方針である（45ページ参照）。

高レベル放射性廃棄物を長期にわたり人間の環境生活から隔離する地層処分では、火山活動や断

層活動などが安全確保に影響を与えないことを考慮する必要がある。経済産業省資源エネルギー庁では私たち一人ひとりが地層処分のしくみや日本の地質環境の理解や関心を深めることができるよう、考慮すべき火山や断層といった地域の科学的特性を全国地図の形で客観的に色分けした「科学的特性マップ」を公表した。

地層処分を実現していくことが社会全体の課題であることの理解促進を図るため、このマップの公表をきっかけに、全国各地で対話活動をおこなっている。

●科学的特性マップ

地域の科学的特性を4つに色分け

オレンジ：活断層に近い 等

シルバー：地下に鉱物資源がある

グリーン：好ましい特性が確認できる可能性が高い

濃いグリーン：グリーンの中でも海岸から近い

※グリーンの地域であっても、個々の地点が地層処分に必要な条件を満たすかどうかは三段階の処分地選定調査を綿密に実施し、確かめなければならない。



動画へGO!

『若手職員による地層処分の解説動画「教えて！地層処分」Vol.4：高レベル放射性廃棄物は地上で保管したほうが安心では？』  
Channel NUMO- 原子力発電環境整備機構

◎「科学的特性マップ」の入手方法

経済産業省資源エネルギー庁  
「科学的特性マップ公表用サイト」  
[http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity\\_and\\_gas/nuclear/rw/kagakutekitokuseimap/](http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/nuclear/rw/kagakutekitokuseimap/)  
よりダウンロードできる。  
※地域ブロック毎の地図も用意されている。



考えてみよう

科学的、かつ客観的に、どのような土地が好ましいのか、どのような土地が好ましくないのか考えてみよう。